競　技　注　意　事　項

1.　2025 年 日本陸上競技連盟競技規則により競技を行う。

2.　招集について

(1)　招集時間

トラック　競技	種目によって招集開始時間及び招集完了時間が異なるので
フィールド競技	裏表紙の競技時間表を参照のこと

(2)　招集所は、全てメイン競技場･第 1 ゲート外側招集所とする。

(3)　競技場への入場は招集完了後、選手誘導により入場するので、招集後は指示があるまでその場で待機すること。

(4)　リレー種目はオーダー用紙を招集完了 1 時間前までに招集所へ提出し、その上所定の時間に招集を受ける。(オーダー用紙は TIC にある。)
ただし、小学生予選においては、オーダー用紙の提出は、**午前 10 時以降**に行うこと。また、決勝においては、**進出確定後、速やかに提出**すること。

(5)　中学メドレーリレー及び混合リレーは、招集時に腰ナンバーカードを貸与するので、右腰斜め後方に着用すること。レース終了後、係員に返却すること。

(6)　招集は必ず本人が行い、代理人による招集は認めない。遅れた者は出場を認めない。但し、同時刻に他種目に出場する場合は、その旨をあらかじめ招集所に申し出る。

(7)　電子機器類の競技場への持込を禁止する（携帯電話、ミュージックプレーヤー、スマートウォッチ等)。招集所で持ち物をチェックする。

3.　スパイクピンはオールウェザー用の９㎜以下を厳守のこと。 但し、中学生の走高跳は 12㎜ 以　下とする。(大会要項に記載あり)

4.　競技用シューズの靴底の厚さは、日本陸連競技規則(TR5)の通りとする。
小学生については、2020 年度のシューズ規程に関する改定ルールの適用外とする。

5.　トラック競技は予選上位 8 人(チーム)で決勝を行う。

6.　フィールド競技は下記のとおりとする。

・走高跳・棒高跳
中学生は 3 回続けて失敗した時点で終了とする。パスは行なうことができる。
小学生は 2 回続けて失敗した時点で終了とする。跳び方は「はさみ跳び」とし、脚が最初にバーを越え、マットへの着地は足裏からとし、背や腰などからの着地は無効試技とする。パスは行なうことができる。

・走幅跳　中学生は 2 回の試技を行い、上位 8 人によりさらに 3 回の試技を行なう。
小学生は 2 回の試技を行い、上位 8 人によりさらに 2 回の試技を行なう。

・投てき　中学生は 3 回の試技を行い、上位 8 人によりさらに 3 回の試技を行なう。
小学生のジャベリックボール投の助走距離は 15m 以内とし、試技の際には、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げることとする。(羽だけを持って投げることは禁止する)
試技数は 3 回のみとし順位を決定する。

※フィールド種目の競技者による映像確認については、コーチエリア付近かつ、映像提供する者から端末を 手渡し出来る場所に限る。(TR6)

7. リレーについては次のとおりとする。

・リレーとフィールド競技を兼ねる選手は、リレーを優先とする。但し、その場合は必ずフィールド審判に申し出て許可を受けること。

・小学生の混合リレーは、5・6 年生の男子 2 名、女子 2 名で編成し、走順は自由とする。

・中学生の混合リレー（4×200mR・4×600mR）の 1～2 走者は女子、3～4 走者は男子とする。

・ユニフォームは同一色のものとする。ただし、セパレートタイプとランシャツ、 ランパンとスパッツに関しては、それぞれ同じとみなす。

・小学生の男女リレー、混合リレーの補欠の選手は、友好レースに出場できる。また、当日、感染症等でチームが棄権となった場合、残りの選手は友好レースに出場できることとする。

・友好レースに出場を希望する選手は、<u>10 時 10 分まで</u>に TIC に申し込むこと。

8. バーの上げ方,計測ラインについて。(天候等により変更あり)

＜走高跳中学生＞　(練習)　(開始)

男子	1.35	1.50	1.65	1.40	1.45	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	(以後 3cm)
女子	1.20	1.30	1.40	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	(以後 3cm)		

＜走高跳小学生＞　(練習)　(開始)

男女	0.90	0.95	1.00	1.05	1.10	1.15	1.20 (以後 5cm)

＜棒高跳＞　(練習)　(開始)

男子	2.30	3.00	3.80	2.40	2.60	2.80	(以後 10cm)
女子	1.50	2.00	2.50	1.60	1.70	1.80	(以後 10cm)

＜フィールド計測ライン＞

１回目の試技後、計測ラインを設定し、選手に伝える。

9. 投てきの練習は、競技場所で競技開始前に行うので、競技場周辺や補助競技場での練習は厳禁とする。

10. 表 彰

・<u>表彰式は</u>、行わない。

・リレー種目については１位～3 位まで賞状とメダル、4 位～8 位まで賞状、その他種目については、１位～8 位まで賞状を授与する。

・個人種目、リレーの入賞者は、速やかに１階エントランスホールに取りに来ること。

・男女中学生４×１００ｍＲについては、A/Ｂ決勝を行う。

・Ｂ決勝は、Ａ決勝の前に実施する。

・Ｂ決勝の賞状及びメダルの授与はない。

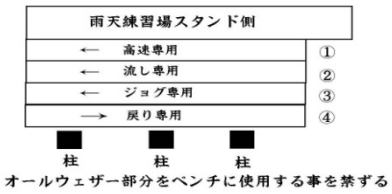
11.　第二競技場(補助競技場内)の使用方法

・競技注意事項を熟読し、厳守すること。

・チームのコーチ及び指導者以外は、補助競技場には入場厳禁とする。

・小学生の指導者は、指導者用 AD カードで規制する。

12.　雨天練習場については下記を守ること。



〇スタンド側の 1 レーンは、高速専用とする。

〇2 レーンは流し、3 レーンはジョク専用とする。

〇外側のレーンは戻り専用とする。

〇オールウェザー部分上にチームのベンチを設置することを禁止する。

〇多目的グランド側アスファルト通路部分は中学生ベンチとして使用を認める。

13.　競技場内へは、出場する選手以外の立ち入りを禁止する。

14.　競技会での怪我は応急処置のみで、以後の責任はもたない。

15.　その他

〇メイン競技場のトラックは 8:00 ～9:20 まで開放する。(使用は中学生のみとする。)

〇メインスタンド 1 階は関係者（選手・役員）以外立ち入り禁止とする。

〇メインスタンド中央通路より上については、チームベンチエリアとする。使用できるエリアは、小学生（地区別)、中学生で事前に割り当てる（ブルーシート使用禁止）

〇横断幕は芝生スタンド及びバックスタンドの手摺のみ可能とする。(最前列は禁止)

〇競技場・スタンド席とも汚さないように気をつけ、ゴミは各チームで責任をもって持ち帰ること。

〇更衣室の利用は、TIC で AD カードを受け取り利用すること。

〇貴重品等、持ち物の保管は各自で責任を持つこと。

〇選手は、ゴール後本部前を通らず、ダッグアウト近く及び外周を通り退場すること。

〇2 階コンコースは中学生用としてベンチの設置を認める。防水塗装保護のため、ベンチを設置する場合は粘着テープの使用は禁止する。また、スタンド入口側（トイレ側）は通路として使用するので、ベンチの設置は禁止する。

〇第二競技場内（補助競技場内）でのチームベンチの設置は禁止する。

〇芝生席でのタープテント等の簡易テントの設置は可とするが、確実に固定すること。

〇写真・動画撮影はスマートフォン・タブレット端末のみ可能とする。(撮影禁止エリアが設定されるので、指示に従うこと)

〇大会の映像・動画・画像・記事・個人情報等を、主催者および主催者が認めた第三者が大会運営および宣伝等の目的で、三重陸協公式 SNS での配信、プログラム・パンフレット等への使用、およびテレビ・ラジオ・新聞・雑誌・SNS・ホームページ等の媒体に掲載することがある。